



2025年4月4日

各位

会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社
代表者名 代表取締役社長 児島 研介
(東証スタンダード コード: 9610)
問合せ先 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長
渡壁 淳司
電話番号 03-6381-0234

2025年3月期第3四半期決算発表の延期（再々延期）に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期決算について、当初2025年2月14日に発表を行う予定であったところ、2月14日に開示資料「2025年3月期第3四半期決算発表が四半期末後45日を超えることに関するお知らせ」にてその発表を3月7日に延期する旨をお知らせしておりました。

その後、3月7日に開示資料「2025年3月期第3四半期決算発表の延期（再延期）に関するお知らせ」にてその発表を4月4日に延期する旨をお知らせしておりました。

しかしながら、本日、以下のとおり、その発表をさらに延期（再々延期）することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 決算発表延期（再々延期）の理由

当社は、2月14日に開示資料「2025年3月期第3四半期決算発表が四半期末後45日を超えることに関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、2月14日の2025年3月期第3四半期決算の発表に向けて準備を進めておりましたが、2024年11月から12月に掛けて生じた2025年3月期第2四半期（中間期）決算発表の延期、2025年3月期半期報告書の提出期限延長に関する承認、その後の当該決算の発表及び当該半期報告書の提出の要因となった当社の英国子会社の経理担当者の引継ぎの影響がその後も及んでいるとして、当該引継ぎ担当者が作成した海外子会社の連結パッケージデータにおけるグループ内債権債務の当社グループにおける精査及び監査法人によるその確認になお一定の時間を要することを理由として、2025年3月期第3四半期決算の発表を3月7日に延期しておりました。

その後、3月7日に開示資料「2025年3月期第3四半期決算発表の延期（再延期）に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社グループ（日本、米国、英国、フランス、インド、中国、アジア（シンガポール））内での関係会社間の取引件数が多いなかで、当社の英国子会社の担当者の経理業務を引き継いだ担当者が作成した連結パッケージでのグループ内債権債務に複数の不一致が見つかっており、その多数の取引の中からの該当取引の抽出及びその精査が現在も続いており、さらに、連結パッケージでのグループ内債権債務における複数の不一致は、2025年3月期第3四半期会計期間だけでなく、2025年3月期第2四半期会計期間以前の2025年3月期通期にも及んでいることから、その精査も並行して行っているために、2025年3月期第3四半期決算の発表を4月4日に再延期しておりました。

当社では、4月4日までに2025年3月期第3四半期決算の発表を行うべく、外部の会計士による業務支援を実施して体制を強化しておりましたが、本年2月から当社グループの経理担当者において他の関連業務が発生し、業務が集中したために、2月以降において監査法人に対する当社グループに

おける監査資料の提出に遅れが生じました。

これにより監査法人による監査工数の確保と再スケジュール策定に一定の時間を要することとなりましたので、2025年3月期第3四半期決算の発表を再々延期することといたしました。

2. 今後の予定

2025年3月期第3四半期決算発表につきましては、現時点では未定としております。決算発表予定日が確定次第、速やかに開示いたします。

なお、2025年3月期通期決算短信の発表日は5月15日を予定しており、現時点では予定日通りの発表をする予定ですが、今回の再々延期による監査のスケジュールが現時点では未定のため発表の時期に遅延が生じる可能性があります。その場合も速やかに開示をいたします。

上記にも記載しましたとおり、業務体制の強化を行っておりますが、引継ぎ等やその他業務による作業集中による遅れにより、株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

以上